

◆ セッションサマリー

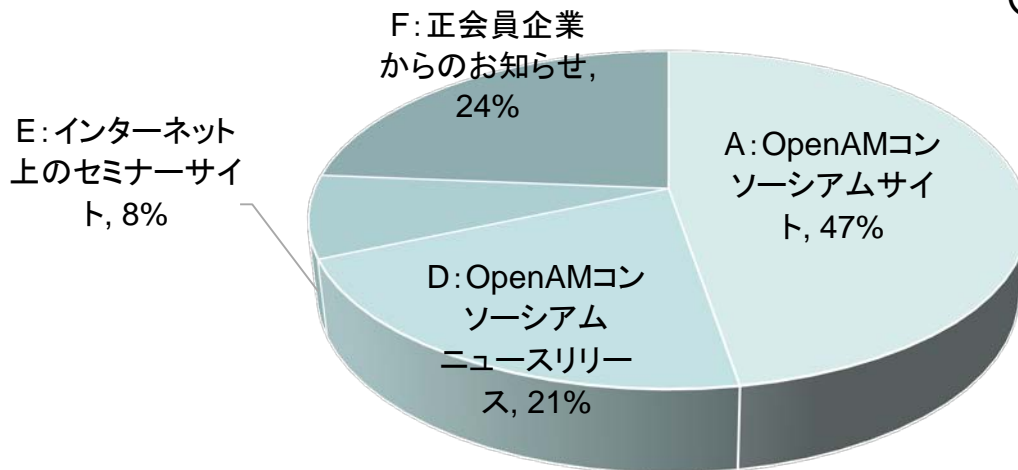
日時	2016年2月23日(火) 14:30~17:00		
天候	曇り		
会場	五反田 アリアル会議室ANNEX		
定員	90名		

事前申込者数	76名		
参加者数	59名	歩留	77.6%
アンケート回収数	46枚	アンケート回収率	78.0%

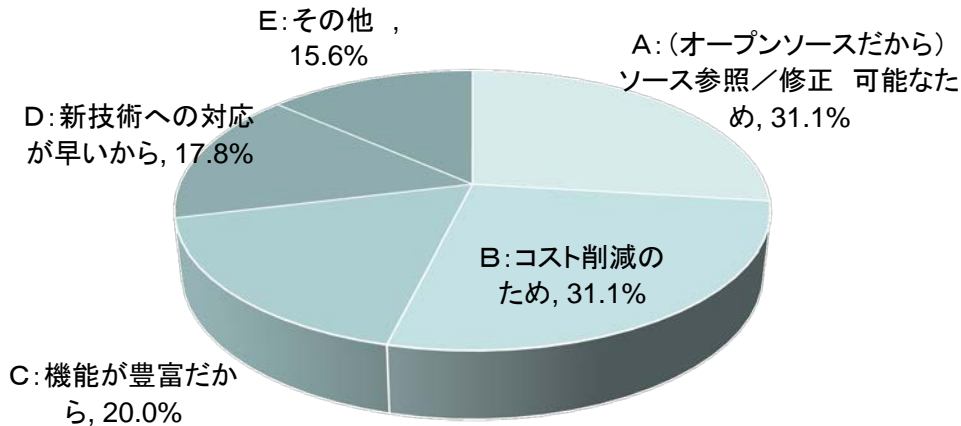
◆ セミナーを知ったきっかけ (Q1)

回答数:38

(0.0%非表示)

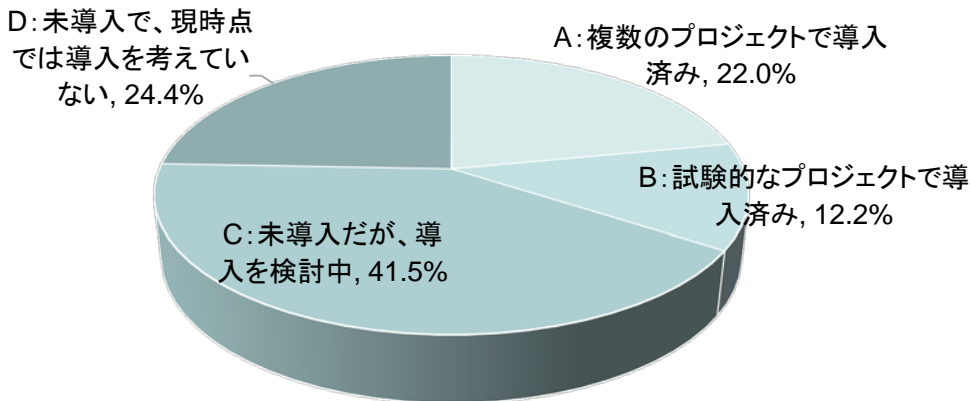


### Q3. OpenAMに興味を持った理由



回答数:45

### Q4. OpenAMの活用状況について



回答数:41

### Q5. OpenAMへの要望(機能追加、ドキュメントなど)

障害のケース、解決ポイントが見つげづらい(コミュニティへ参加すれば多少は恩恵がある?)  
→直接、会員企業へお問い合わせください。

日本語ドキュメントがほしい→技術Tipsを今後増やしていく予定です。

日本語のマニュアル→技術Tipsを今後増やしていく予定です。

Webサイト上での事例紹介の充実→今後、事例を増やしていく予定です。

Q6. 導入済みのシングルサインオン製品

A : IceWall	B : Tivoli Access Manager	C : RSA Access Manager	D : NetIQ Access Manager	E : Oracle Access Manager	F : その他	計
2	3	1	0	0	8	14

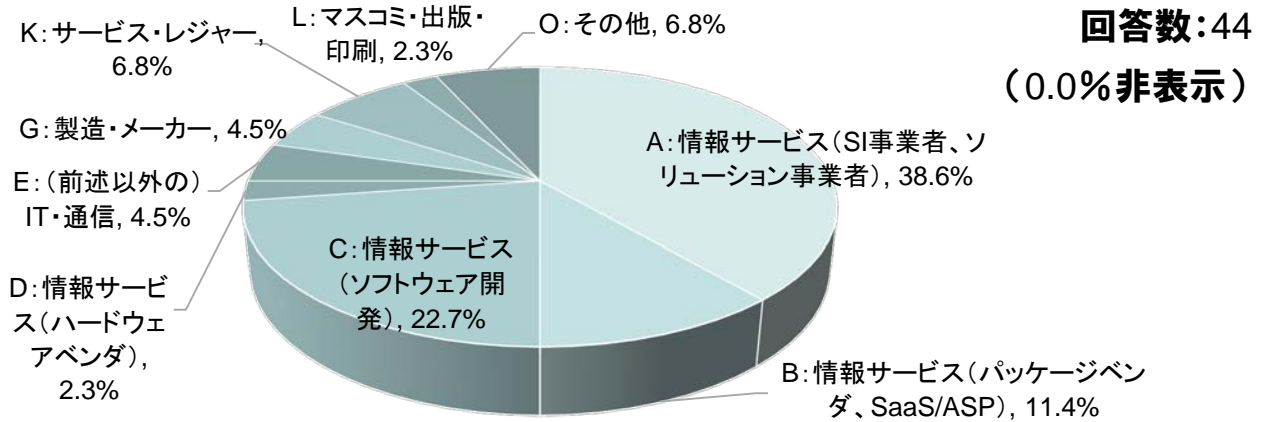
Q7. シングルサインオンやID管理を導入する際の課題

H : 自社のスキル、体制	24
E : 品質、信頼性	12
B : 有償サポートの価格	10
C : 有償サポートのサービス内容、およびレベル	10
F : 機能	8
D : セキュリティ	8
A : TCO削減につながらない	7
I : 開発委託会社（インテグレーター、ソフトハウス）のスキル、体制	4
G : 性能	3
J : その他	1
計	87

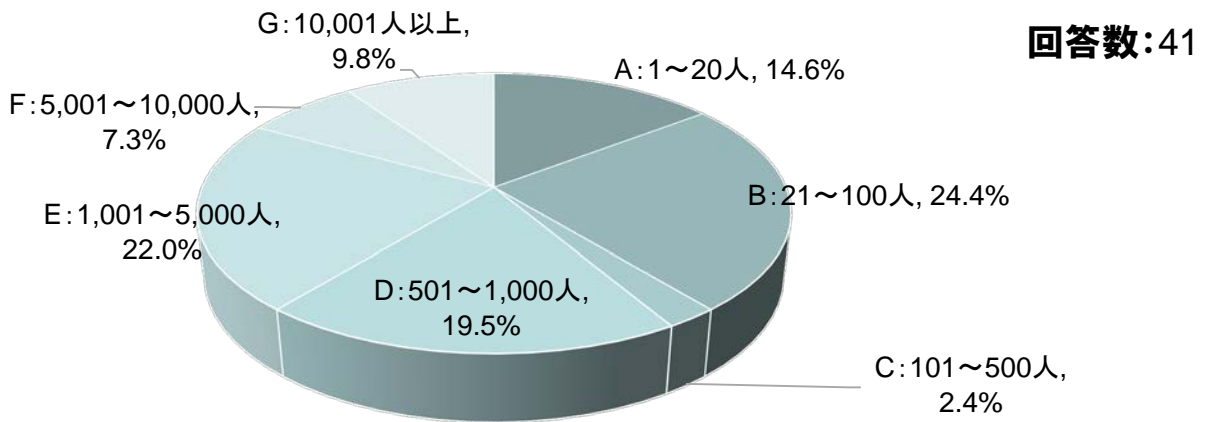
Q8. OpenAM以外に興味のあるシングルサインオン製品

Shibboleth
IceWall（現在検討中）
Gluu
IDaaS関連製品

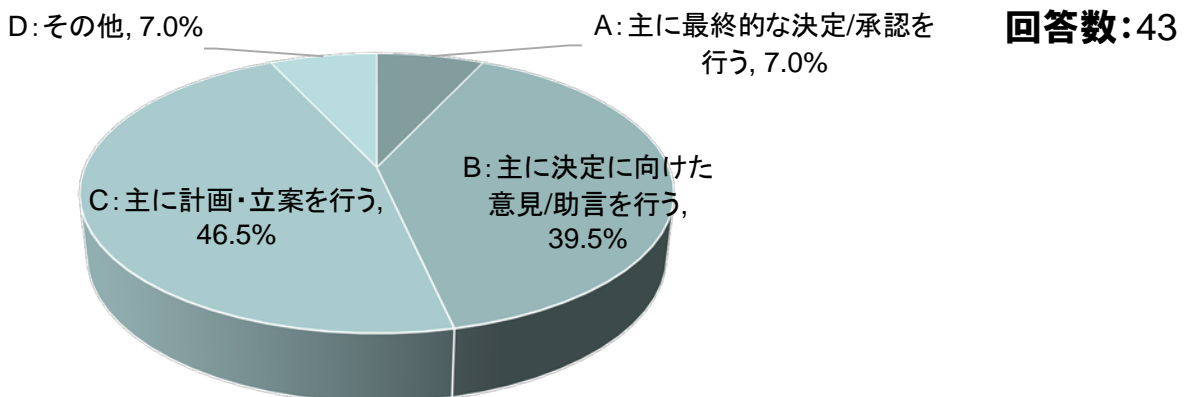
◆ セミナー参加者の業種（複数回答者あり）（Q9）



◆ セミナー参加者の勤務先従業員規模（Q10）



◆ サービスを選定する為の役割（Q11）



## Q12. 今後のコンソーシアムへの要望

当社はCMSベンダーですが、OpenAMとの連携実績があります。今後、当社製品と組み合わせて何か拡販できると嬉しいです。

→直接、会員企業へお問い合わせください。

個人ブログのノウハウに依存する状態の解消、ハンズオンセミナー

→技術Tipsを今後増やしていく予定です。

年2回(内1回の技術セミナー)ではまだ理解しきれないため、技術的なコンサルなどできるとありがたい。→直接、会員企業へお問い合わせください。

保守費用が知りたい。自社開発とするかサポートを必要としているか検討中(ただし、OpenAMを使うとは決まっていないため参考程度に)

→直接、会員企業へお問い合わせください。

可能であれば名古屋地区での開催を希望します

→地方開催を支援していただける会員企業が増えたら、検討させていただきます。

既存のHP IceWall SSO リバースプロキシ型(エージェントは無し)の後継として、OpenAMとの連携、もしくは意向を行いたい。現状のIceWall Form認証や代理認証の考え方を、どのように置き換えたらいいのか、きっかけ作りとしての技術資料もしくは設定サンプルなど、入手の可能性を確認したい(エージェント型は事例があるようであるが)。(可能性が見えた段階で、クラウド、Shibboleth認証含めた統合認証システムを検討したい。)

→直接、会員企業へお問い合わせください。

会場のレイアウト、椅子の数、机の間隔など見直しをお願いします。

→今後の課題として検討いたします。